

# 一般質問通告書 12月議会

令和7年12月5日

番号	件名	氏名
1	中間貯蔵導入について及び坂田家の保存運用について	山村泰志
2	中間貯蔵施設に係る今後の対応等について町長の考えは	古泉直紀
3	さくらまつり等地域のイベントについて	右田千賀子
4	高等学校生徒に対する補助金制度について	柏田真一
5	中間貯蔵施設建設の判断について	柏田真一
6	財源確保に向けた取り組みについて	清水康博
7	本町はどれほど経営感覚を持てているか？	秋山鈴明
8	12月定例会の行政報告を聞いて伺う	海下竜一郎
9	中間貯蔵計画、「民意」に向き合う姿勢を	山戸孝
10	風力発電事業、今後の見通しは	山戸孝

8人10件

## 定例会一般質問通告書

令和7年第4回上関町議会定例会（12月）

◆質問者1 山村 泰志	
質問事項	質問要旨
中間貯蔵導入について及び坂田家の保存運用について	<p>1点目は中間貯蔵導入について再度問う。中間貯蔵施設導入については、上関町から地域振興策としての要請に対して、中国電力が中間貯蔵施設を提案し、立地可能性調査を提案し、立地可能性調査を実施して、立地は可能と上関町へ報告されました。上関町が地域振興策として求め、来るべき時には上関町としては速やかに賢明な判断を決すべきだと思います。導入判断を決しても、反対姿勢の方々の懸念対処策として、反対意見にも十分に配慮して、施策の遂行を図ればよろしいのではないかと思います。</p> <p>2点目は坂田家の運用について。坂田家は、歴史的、文化的、芸術的、学術的な価値だけでなく、地域の誇り、そして将来世代への継承という点でも重要です。文化財の価値を適切に判断するには、考古学、歴史学、美術史、建築史などの専門分野における深い知識と経験が必要です。文化財保護審議委員会などの有識者会議を開催し、意見を参考に貴重な文化財である坂田家を保護運用して頂きたい。</p>
◆質問者2 古泉 直紀	
質問事項	質問要旨
中間貯蔵施設に係る今後の対応等について町長の考えは	<p>中国電力が当町に報告した中間貯蔵施設に係る立地可能性調査結果について、町議会としても、9月11日に説明を受けたところですが、これまでに町長としてどのような確認・精査をされたのかお尋ねします。加えて、町長への説明について中国電力からどのような報告を受けているのかお尋ねします。</p>

	<p>また、今回の立地可能性調査はあくまでも「立地の支障となる技術的に対応できない問題の有無」を事業者として判断したもので、施設の貯蔵容量といった事業計画はこれから提示される予定となっています。町長のお考えは十分に理解し賛同したうえで、改めて早期に事業計画を提示するよう、中国電力に求めていると思いますが、町長のお考えをお尋ねします。</p>
◆質問者3 右田 千賀子	
質問事項	質問要旨
<p>さくらまつり等地域のイベントについて</p>	<p>1. イベントの今後の方向性について 観光振興や地域活性化の観点からどのように発展させていきたいと考えておられますか。</p> <p>2. 企画運営体制の強化について 若い世代や地域団体の参加の促進、協力しやすい運営体制の整備など、より多くの人に関わりやすくなるための工夫について町長のお考えをお聞かせください。</p>
◆質問者4 柏田 真一	
質問事項	質問要旨
<p>高等学校生徒に対する補助金制度について</p>	<p>1 点目として、高等学校生徒補助金制度にあるバス通学定期券の 2 分の 1 の補助金を、バス通学定期券、電車通学定期券の全額補助へ変更することについての町長の考え。そして 3 月議会で質問した内容に対する答弁の現状について。</p> <p>2 点目に、令和 8 年度高等学校への入学時からタブレット端末購入費が保護者負担となることから、新たにタブレット端末購入補助金制度について考えていただけないか。</p>
<p>中間貯蔵施設建設の判断について</p>	<p>事業計画の提示は現在のところないという状況ですが、事業計画の出ない状況で 2 月の町議会議員選挙を迎えた場合、選挙結果は西町長が中間貯蔵施設建設の判断をする根拠となるのか。また、中間貯蔵施設建設の判断はいつ行う考えなのか。</p>
◆質問者5 清水 康博	

質問事項	質問要旨
<p>財源確保に向けた取り組みについて</p>	<p>①この3年間の財源確保に向けた取り組みの内容と実績、成果を教えてください。（中国電力へ依頼した地域振興策を除く）</p> <p>②財源確保には大きく分けて2つの方法があると考えます。歳入を増やす取り組みと、歳出を抑える取り組み。それぞれ、今後具体的にどのような取り組みが必要であると考えますか。</p> <p>③財源確保を行う上で、一番必要であるのは「ひと」とであると考えます。少子高齢化が進み人口減少が著しく激しい当町は、さまざまな立場で上関町に関わる「ひと」を維持、増加させていく必要があると考えます。上関町から他市町への人口流出の防止、U・Iターン者の増加、関係人口・交流人口の創出など、今後この「ひと」に対して町長がより力を入れていきたい取り組みは。</p>
<p>◆質問者6 秋山 鈴明</p>	
質問事項	質問要旨
<p>本町はどれほど経営感覚を持っていますか？</p>	<p>① 政策や事業の費用対効果の検証ができているか たとえば子育て支援策ですが、残念ながら移住増という成果にはつながっていません。◆この取り組みの効果検証—目的・手段・結果を整理した費用対効果分析は行われてきたのでしょうか。成果がないことを認めながら続けるのであれば、どのような政策根拠を示されるのでしょうか。また桜まつりを具体例にします。 ◆城山歴史公園整備費や維持管理費、さらに桜まつりにかける職員の人件費を含めた総コストと、桜まつり期間における地域への経済効果について数値化し、検証されたことがあるのでしょうか。</p> <p>② ハコモノ整備が先行し維持管理費を出し続ける構造になってないか 維持修繕費を“外付け”にしたまま、各施設の収支を示して黒字／赤字を判断している構造そのものに問題がないのか懸念を持ちます。さらに来年度には当初</p>

の想定にはなかった大規模な修繕工事が必要になると聞いています。◆町負担の維持修繕費を含め、ライフサイクルコスト全体を見据えた経営管理は町としてできているのか。

③ 修繕費・更新費の積立ができていますか

◆修繕費・更新費の計画的な積立、根拠のある積立はされていますか。また、財政的に身の丈にあった“人口減に適した施設／インフラ規模のビジョンづくり”が必要不可欠になりますが、◆ビジョンづくりは現状どの程度進んでいますか。

④ 将来予測や経営シミュレーションができていますか

現在延期中の新診療所建設事業については、将来の需要予測や維持管理費などの収支予測のシミュレーションが未実施だと認識しています。◆この経営シミュレーションは今後実施される予定は本当にはないのでしょうか。

⑤ 経営感覚を持つ人材の育成ができていますか

政策を発案・実行できるかどうかは“人”にかかっています。◆経営感覚を育てる取り組みはされているのでしょうか。

◆質問者 7 海下 竜一郎

質問事項

質問要旨

12 月定例会の行政報告を聞いて伺う

当町の財政状況と今後の見通しについて、令和 7 年度一般会計当初予算における町税は 1 億 8257 万 4 千円で、全体の 5.3%しかありません。一般財源の多くを地方交付税に依存している状況です。当町の一般財源のほとんどを占める普通交付税は来年度以降、大きな減少が予想されます。財政構造の弾力性を示す経常収支比率についても、前年に対し悪化し、厳しい状態。また一般財源に使える財政調整基金においても今年度 1 億 836 万円の取り崩しを行い、このままの状態が続くと町の存続が危うい状態です。そうすると、住民生活を支える子育て支援・福祉・移住定住などの、住民の生活を支えるサービスの低下につながり、各種事業の

	見直しも必ず必要です。この状況を脱却するためには、財源の確保が喫緊の課題です。今後財源の確保に向けた町長のお考えを伺います。
◆質問者 8 山戸 孝	
質問事項	質問要旨
中間貯蔵計画、「民意」に向き合う姿勢を	<p>1. 中間貯蔵施設計画の存在そのものが住民の分断を生むことにつながることは明白であり、町長が本心から住民の分断を生むことを望まないのであれば、今すぐ計画を拒否するべきではないか。</p> <p>2. 今の町長の姿勢、進め方は「民意」に正面から向き合っているといえるか。</p> <p>3. 町民にきちんと正面から向き合った対応をする責任が町長にはあるか。事業者任せにせず、町民アンケートなどで今の町民の考えを具体的に把握する努力をするべきではないか。</p> <p>4. 町長および行政からの町民へのアプローチが説明会しかないというのはあまりに少なく、また一方通行だ。仮に町民アンケートが方法として適切でないとしても、説明会以外のアプローチが必要だと思わないか。</p>
風力発電事業、今後の見通しは	<p>町の風力発電事業について、厳しい状況が続いています。当初は順調に稼働しており、町財政への寄与も本町の財政状況の中では大きなものがあったと思いますが、その後、様々な理由により発電事業の収入を町会計へ繰り入れすることが難しい状況になっています。支出が大きくなってしまえば町財政へマイナスの影響が出てきてしまいます。また運転終了後の解体などを考えれば、基金の残高も一定程度以上確保しておく必要があると考えます。風力発電事業の現状と、今後の見通しについてお尋ねいたします。</p>